

ときめき人

Tokimeki bito



笑顔を思い 明日への希望と 気象予報を届ける

追町出身

HIROCKO さん

ひろこ

Profile

気象予報士・防災士(ウェザーマップ所属)、シンガーソングライター、イラストレーター。気象予報士の合格通知書を入れる額縁は、もくもくハウスの特注品。座右の銘は「やさしく・かっこよく・ハートロック」。



出演したラジオの放送内容を、YouTubeの個人チャンネルで公開しています。ぜひご覧ください。



HIROCKO
YouTube

「自分の発信を通して、誰かに新しい気付きを与えられる瞬間に、一番のやりがいと喜びを感じます」。そう話すのは、東京都を拠点に気象予報士として活躍しているHIROCKOさん。

気象予報士を目指したきっかけは、誕生日のたびに母が話してくれた「梅雨の晴れ間の2時(虹)に生まれたんだよ」という言葉だった。高校2年生の夏、「偶然を待つのではなく、自分で虹を見つけられるようになりたい」という思いから勉強を開始。試験の難しさには一度は夢を諦めかけたが、数年後、帰省中に、東北の太平洋側に観測史上初めて上陸した台風に遭遇した経験や、自身の肘の痛みがいわゆる気象病だと気付いたことなどが重なり、「自分だからできることもあるかもしれない」と再

挑戦を決意。働きながらも勉強を続け、昨年、ついに念願の夢をかなえることができた。

今年2月から、H@!FMでお天気コーナーを担当。毎月第1金曜日夕方に東京から中継で出演している。「遠く離れた場所からでも、地元の皆さんに声を届けられるのがうれしい」と笑顔で語る。先月市内で開かれた、健康をテーマにした講演会では、講師として登壇し、天気に関する情報を日常生活の中でどう生かすかなどを紹介。「いざという時に、気象情報を自分や大切な人を守る判断につなげてほしい」と熱心に伝えた。

「私の声を受け取る全ての人に、明日も晴れ晴れとした心で過ごしてほしいです」。思いを乗せた声は、今日も空の向こうの多くの人へ届けられる。

編集後記

▼最近、「トクリュウ」という言葉を耳にします。匿名・流動型犯罪グループの略称で、SNSなどを通じて集まり、若い世代が犯罪に巻き込まれることが増えているそうです。悪意から身を守る盾になるのは警戒心。今回の広報紙と共に、その盾が皆さんの心に届くことを願っています。(高橋)

▼職員募集の記事で4人の職員を撮影。生き生きとした笑顔に、たくさんの元気をもらいました。中には、以前の部署で関わりがあった人の姿も。当時小学生だった頃の姿を思い出し、時の流れを感じつつ同じ職場で働けることをうれしく思いました。(森田)

▼広報とめが全国広報コンクールで2年連続入賞。取材に協力してくださった皆さんにも喜んでいただき感謝です。日頃から「市の広報なら」と快く取材にに応じてくださる人が多く、「広報とめ」が積み重ねてきた信頼の大きさを改めて実感。これからもより良い広報紙づくりに励みます。(添田)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>